

浄水器部交換方法

takagi

Step.1 交換の前に

●準備するもの

- ・ゴム手袋などの滑り防止になるもの



- ・大きめの洗濯バサミ、もしくはタオル



もしくは



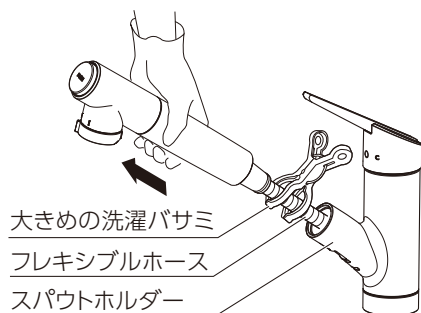
●注意事項

- ・必ず止水した状態で交換を行ってください。
- ・古い浄水器部にメッキはがれが見られる場合は、けがをするおそれがあるため、タカギ・コミュニケーションセンターまでご連絡ください。

Step.2 浄水器部を取りはずす

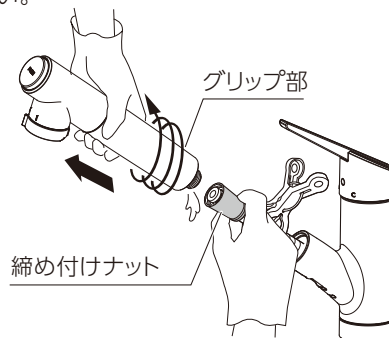
※ゴム手袋を着用した状態で作業を行ってください。

- ①浄水器部を少し引き出し、洗濯バサミもしくはタオルを取り付け、フレキシブルホースがスパウトホルダーに入り込むのを防ぐ。



- ②浄水器部のグリップ部を回転させて、締め付けナットから取りはずす。

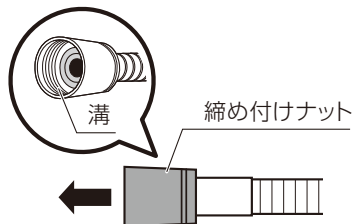
※浄水器部の中から水が出てきます。ふきんなどで受けてください。


注意

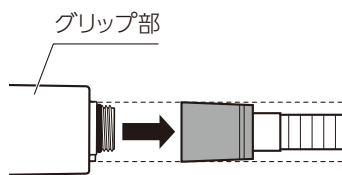
浄水器部のグリップ部を回転させて取りはずしてください。
締め付けナットを回転させて取りはずすとフレキシブルホースがねじれ、故障の原因となります。

Step.3 新しい浄水器部を取り付ける

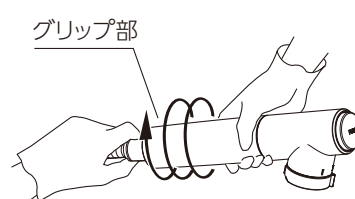
- ①締め付けナットを引っ張り、ネジ部の溝が見える状態にする。



- ②浄水器部のグリップ部を持って、締め付けナットにまっすぐ差し込む。



- ③浄水器部のグリップ部を回転させて取り付ける。


注意

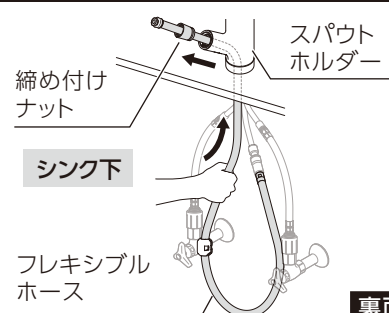
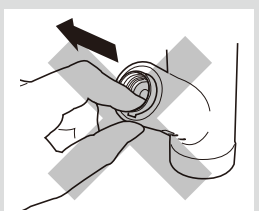
- 浄水器部は斜めに取り付けしないでください。ネジ山が削れて故障や水漏れの原因になります。
- 浄水器部のグリップ部を回転させて取り付けてください。締め付けナットを回転させて取り付けるとフレキシブルホースがねじれ、故障の原因となります。

フレキシブルホースがスパウトホルダーに入り込んだ場合

フレキシブルホースの締め付けナットがスパウトホルダーに入り込んだ場合は、シンク下からフレキシブルホースを押し上げて、締め付けナットを押し出してください。


注意

けがをする
おそれがあります
締め付けナットの内側を
指で触らないでください。



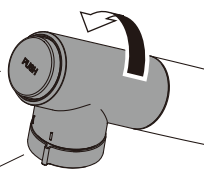
裏面へ

スクリーンのお掃除・お手入れ

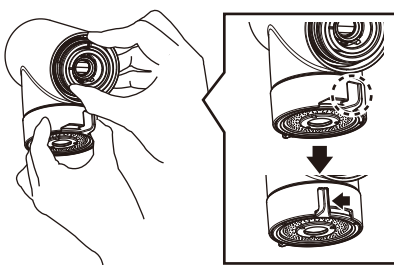
①レバーハンドルを止水の状態にし、浄水器部のヘッド部をはずします。

ヘッド部

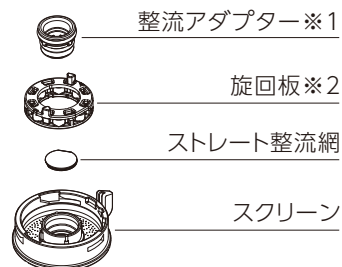
シャワー/ストレート
切替スクリーン



②スクリーンのツメ部分に親指をそえ、左へ押し込み、スクリーンをはずします。
※部品の紛失に注意してください。



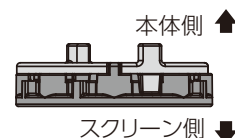
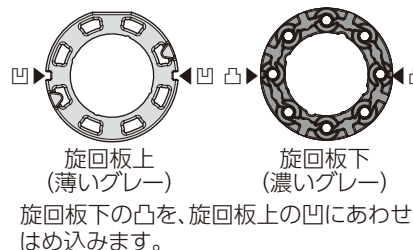
③吐水部の部品がすべてそろっていることを確認し、ストレート整流網やスクリーンの清掃を行います。



※1
整流アダプターはヘッド部側に残っている場合があります。
残っていても問題ありません。

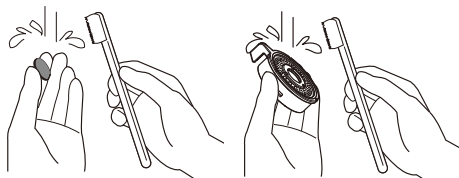


※2
旋回板がはずれた場合

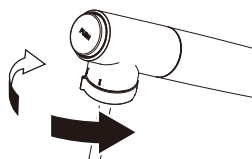


取り付けの際は突起が本体側、平面がスクリーン側となります。

④ストレート整流網およびスクリーンの汚れを歯ブラシなどでこすり洗いをして取り除きます。



⑤はずした逆の手順で組み立てたあと、切替がスムーズに行えるか、水形がきれいに出ているか確認してください。

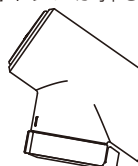


水形、浄水 / 原水の切り替え方

浄水カートリッジを入れることで浄水/原水の切り替えができます。

・浄水

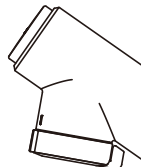
浄水/原水切替ボタンが押し込まれた状態



※浄水カートリッジが入っていないと浄水に切り替えができません。

・原水

浄水/原水切替ボタンが突き出た状態



■ シャワー

ウルトラファインバブルを含んだシャワーで食器洗いや野菜を洗うのに便利です。



※ウルトラファインバブルはシャワー水形時のみ発生します。

■ ストレート

水筒やボトル、空き瓶の洗浄などに便利です。



⚠ 注意

シャワー/ストレート切替スクリーンを中途半端な位置で止めると水形不良の原因となります。



交換動画はこちら▶



タカギ・コミュニケーションセンター ミズ は よ い 水

通話料 無 料 0120-328-413

e-mail mizu@takagi.co.jp

お取り替えいただいた浄水器部は、返品不要です。
お住まいの各自治体の区分に従って処分してください。

蛇口の修理対応はタカギで承ります。
『おかしいな』と思ったら、いつでもお電話ください。

受付時間 8:30~18:00(年中無休)

* 受付時間外でも、修理など緊急の際は音声ガイダンスより専用番号をご案内いたします。

<材料の種類> ポリアセタール、PPS樹脂、ABS樹脂、ステンレス